

あんず だより

2026

VOL.20

令和8年1月1日発行

新年のご挨拶 理事長・院長	2
マンモグラフィー認定施設の資格取得	3
職員対談	4
地域の医療機関の役割分担と連携体制の現状	6
遥 ^{はる} ばると一集いし人々とともに 大西益太郎伝 その20	7
外来担当医一覧表	8



診療科案内

- ☐ 内科
- ☐ 肝臓・消化器内科
- ☐ 腎臓内科
- ☐ 循環器内科
- ☐ 呼吸器内科
- ☐ 糖尿病・内分泌・代謝内科
- ☐ 消化器外科
- ☐ 肝臓・胆のう・膵臓外科
- ☐ 整形外科
- ☐ 脳神経外科
- ☐ 泌尿器科
- ☐ 皮膚科
- ☐ 婦人科
- ☐ 救急科
- ☐ 放射線科
- ☐ 麻酔科
- ☐ リハビリテーション科
- ☐ 歯科
- 人工透析センター
- 心臓病センター



屋代高校書道班による病院祭メインテーマ

CHIKUMA CENTRAL HOSPITAL

TEL.026-273-1212 FAX.026-272-2991

URL <http://www.chikuma-chp.com>



千曲中央病院
ホームページ

千曲市で唯一！ 「マンモグラフィ検診 施設・画像認定」 を取得しました

このたび当院は、日本乳がん検診精度管理中央機構より「マンモグラフィ検診 施設・画像認定施設」として認定を受けました。この認定は、乳がん検診を安全かつ正確に行うための厳しい基準を満たした施設だけに与えられるものです。

そして **千曲市では当院が唯一の認定施設** となります。



チーム一丸で挑んだ認定取得

認定を受けるためには、装置の精度、撮影技術、読影体制など、多岐にわたる項目をクリアする必要がありました。「どうすればより高い精度で撮影できるか」をテーマに、放射線科医と診療放射線技師が協力し、何度も調整と確認を繰り返しました。チームの知識と経験を最大限に生かし、一歩ずつ課題を乗り越えていった努力が、今回の認定につながりました。

地域の皆さまに安心を届けたい

認定を受けた今、スタッフ全員が感じているのは「ここからが本当のスタート」という思いです。

千曲市で唯一の認定施設として、地域の皆さまに『安心して受けられる乳がん検診』を提供し続けられるよう、これからも技術の研鑽と環境づくりに努めてまいります。



マンモグラフィ読影認定医師
マンモグラフィ撮影認定
診療放射線技師より

皆さまに安心して検査を受けていただけるよう、これからも努力していきます！



Topics

病院祭を開催しました!!

千曲中央病院では15年ぶりに病院祭を11月2日(日)に開催しました。

開会セレモニーは屋代高校書道班によるメインテーマ「飛翔(表紙写真)」の披露、ダンスサークルによるダンスが行われ、屋代高校書道班からは、『飛翔』が最も迫力を感じられるよう、特に力を入れて書きました。線の動きを感じさせるのびやかな字で、鳥が空に飛び立っていく様子を表現しました』とのメッセージをいただきました。また、大西院長は「地域になくてはならない病院として

輝くために」と題し、今後も地域医療を支える公益性の高い医療機関として、より一層の責務を担い、「地域に必要とされる病院」であり続けるために努めると医療講演を行いました。

この他、各部門による体験コーナーや合唱などのイベントが行われましたが、多くの皆様にご来場いただき、盛大に開催することができました。

ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた企業等の皆様に、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

新年のご挨拶



理事長・院長
大西 禎彦

謹んで新春のお慶びを 申し上げます

旧年中は皆さまより温かいご理解とご支援を賜りましたこと、千曲中央病院を代表し心より御礼申し上げます。地域の皆さま、患者さんとそのご家族の皆さまに支えられ、私たちは日々の医療を続けることができていますことを改めて深く感謝申し上げます。

さて、当院は2025年10月より「社会医療法人」へと移行いたしました。これは、地域医療の安定的な提供をより一層重視し、救急医療・へき地医療と

いった公的性の高い医療を継続的に担うための大きな決断であり、創立以来の理念を次の時代へと確かな形で引き継ぐ重要な節目でもあります。今後も地域包括ケアの推進や在宅医療との連携強化など、地域の皆さまの暮らしを支える医療体制の充実を進めてまいります。

また、本年は診療報酬改定の年でもあります。医療・介護を取り巻く環境は急速に変化しており、今回の改定でも急性期医療の機能分化、地域包括ケアの推進、外来医療の適正化などが重視される見通しです。加えて、少子高齢化の進展や物価高、人材確保の難しさなどにより、病院経営は全国的にこれまで以上に厳しさを増しているのが現状です。当院としても、診療機能の再整理や業務効率化、ICTの積極活用などにより、限られ

た資源の中でも質の高い医療を安定的に提供できるよう努力してまいります。医療の質を守りながら、持続可能な地域医療体制を築くことが、今まさに求められています。

さらに本年は、千曲中央病院にとって大きな節目となる「創立80周年」の年を迎えます。開設以来、地域の皆さまと共に歩み、医療制度の変遷や社会情勢の変化を乗り越えて今日に至りました。80年という歴史は、先人の努力と地域の皆さまのご支援の積み重ねにほかなりません。この記念すべき年にあたり、私たちは原点に立ち返り、「地域のために存在する病院」であるという使命を改めて胸に刻み、次の時代の医療の姿を見据えながら、より良い医療の提供を目指してまいります。

質の高い医療、安全で温かいケア、相談しやすい身近な医療機関として、これまで以上に真摯な姿勢で日々の診療に取り組んでまいります。

結びに、本年が皆さまにとって健やかで実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、千曲中央病院への変わらぬご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



千曲中央病院 若手職員 座談会

多職種が語り合う「働く現場」
「これからの病院の姿」

日々、患者さんと向き合いながらそれぞれの専門性を発揮し、職員同士が連携して診療を支えている千曲中央病院。その中心で活躍する若手職員5人に集まっていたき、現場で感じていること、今後の目標、さらには将来の病院の姿まで、幅広く語り合っていたきました。

私たちが語り合いました

司会は広報委員長と逸見委員長(以下「委員長」)
対談した5名は次の皆さんです。

		
健診KR ①健康増進センター ②保健師 ③3年	リハビリYS ①リハビリテーション科 ②理学療法士 ③3年	手術部MT ①手術室 ②看護師 ③5年
		
放射線科NK ①放射線科 ②診療放射線技師 ③3年	検査NK ①検査科 ②臨床検査技師 ③5年	①所属 ②職種 ③当院での勤務年数 ※敬称略

PART 1 まずは自己紹介

委員長 皆さんは入職して数年が経ち、仕事の流れや職場の雰囲気にも慣れてきた頃だと思えます。現場で感じている率直な思いを聞かせてください。

健診KR 実は医療機関で働くのは当院が初めてで、それまでの経歴は養護教諭、さらにWeb関係の仕事をしてきました。臨床経験ゼロからのスタートで不安も大きかったですが、先輩方に支えていただきたながら覚えてきました。

リハビリYS 前職は他院で勤務していました。地元が長野市なので、地元に近い場所働きたいという気持ちから転職しました。当院は、

医師や他職種の方と、気軽に相談できる距離感が良いと思います。前職では少し構えるところがあったのですが、当院では気軽に話ができ、患者さんの状況をすぐ共有できるので、仕事が進めやすいです。

手術部MT 現在は新しく始まった心臓カテーテル検査やアブレーションの立ち上げにも携わっています。ゼロから作っていく過程は大変ですが、病院全体で新しい挑戦に取り組んでいくのを肌で感じられ、やりがいがあります。

委員長 立ち上げは貴重な経験です。前向きに取り組んでくださり嬉しいですね。

放射線科NK いまは副主任として、日々充実しています。手術部の看護師と一緒にアブレーションや心

PART 2 プロとして、今後どう成長したい？

委員長 1年後、2年後、そして数年先、自分をどんな姿にしたいかというところをお話いただければと思います。

健診KR 私はまだまだ基本の技術を磨く必要があると感じています。特に採血は経験がなかったのですが、この基本手技をしっかり上達させたいです。

等の業務負担を軽減しています。**健診KR** 健診はとにかく事務作業が多いので、帳票を組み直して、ポタン1つで一式印刷できるように改良中です。まだ途中ですが、手間がかなり減ってきています。

リハビリYS 入院患者さんはどうしてもベッドで横になりがちとなるため、回復が遅れ、退院が延びることがあります。生活動作の自立を促したり、自主トレーニングメニューを用紙で見える化したり、活動量を上げる取り組みを進めています。

検査NK 数百種に及ぶ試薬・薬品のロットや期限・使用実績などのアナログ帳簿をデジタルバーコード管理にする取り組みや、基準値内の検査結果は自動承認する仕組みを導入しているところもあります。当院でも追従した「自動化」が進めば、業務負担も軽減され他の検査の質の向上にもつながると思います。

委員長 Aはこうした分野で特に効果を発揮しますね。マニュアル整備、情報整理、検査の自動判定など、さまざまな部門でコスト削減や効率化につながるはずですね。

**PART 3
各部門での「効率化の取り組み」**

委員長 各部署で仕事の効率化を進めるために考えていることはありますか？

手術部MT オペ室では、マニュアルの作成によって共有する内容の統一と手間の短縮、記録のデジタル化によって記入や印刷、口頭での伝送り

**PART 4
病院全体の未来を考える**

委員長 病院全体としての接遇やス

いです。そのうえで、生活に寄り添った保健指導ができるよう、幅広い知識を身に付けたいと思っています。**委員長** 保健指導は「生活の背景をどれだけ理解できるか」が大事ですね。学校と医療、対象が変わると難しさも変わるでしょう。

健診KR 子どもと大人では生活も健康意識もまったく違います。そこに合わせて支援することの難しさを感じています。

リハビリYS 心臓カテーテルアブレーションの件数が増え、心疾患リハが今後さらに必要になります。今のうちにしっかり学んでおかなければという気持ちがあります。急性期の知識があると、回復期の指導にもつながりますし、先輩のサポートにもなるので、幅広く対応できる理学療法士になりたいです。

手術部MT 今年は5月に副主任になり、7月に子どもが生まれ、8月にはアブレーションの立ち上げが始まり、いろいろ重なりました。まずは健康を大事にしながら、立ち上げ中の業務を安全に軌道に乗せること、副主任としては、スタッフの私生活やストレスにも配慮しながらチームを支えたいと思っています。**委員長** 管理職としての視点が入ると、一気に視野が広がりますね。



再び巡ってきた入学試験の季節の中、益太郎はまず東京帝大に再挑戦した。しかし、浪人暮らしの成果も及ばず、再び不合格となったのである。しかし加代の励ましの効果は大きく、それほど大きなショックも受けずに次なる目標の東北帝大をめざし、見事合格したのであった。

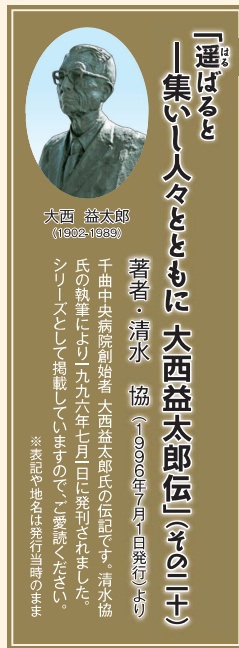
この合格の報に、祖父母や父親、弟の忠雄ら家族の者達は、苦しい出費のことなど一言も言わずに、新しい門出を心から喜び、祝ってくれた。また県内の尋常小の教師になることが決まった加代も、仙台へと向かう彼をわざわざ上田の駅に出迎え、前途を祝福してくれた。

「これで私達、もつともっと自由になれるのね」

第二章 学窓の頃

三 東北帝大にて

不合格と合格



— 遠く離れることなど意にも介せずそう言うのは、いかにも彼女らしい。—

益太郎は、遠ざかる加代の姿を見つめながら思った。

こうして、東北帝大医学部で、益太郎は医師としての腕と人柄とに磨きをかけることになる。

虚無を乗り越えて

重圧と虚しさ

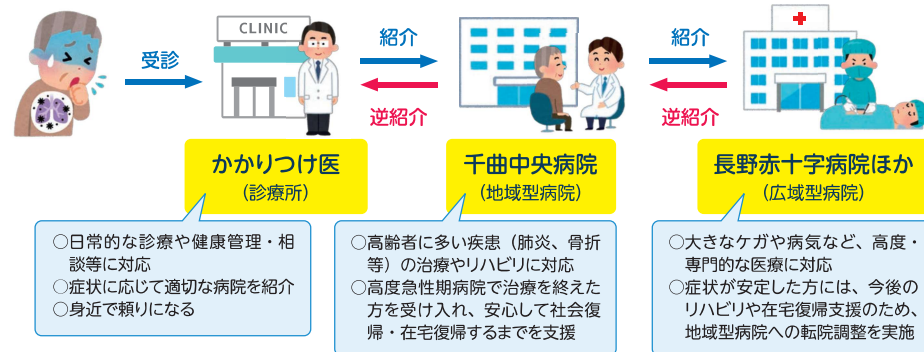
しかし希望に燃えて入学した益太郎には、一つの大きな落とし穴が待ち受けていた。

先ず彼は入学して間もなく、医師という職業の抱える責任の重さと四年間の医学の勉強の密度の濃さに、たじろいでしまったのである。

大学側は、入学したばかりの学生達に対して、まず医学を学ぶこと、医師になることへの自覚を持たせようとした。そして医師とは何か、そのための学問とは何かなどを、事あることに説いた。

地域の医療機関の役割分担と連携体制の現状

地域の医療資源は限られているため、各医療機関は役割を分担し、連携して地域医療を支えています。



「地域型病院」である 当院の役割



千曲中央病院
(地域型病院)

【当院の役割】

・千曲中央病院は長野県が策定した「医療提供体制のブランドデザイン」の中で示された地域住民の暮らしを支える「地域型病院」として、今後も千曲地域の地域包括ケア体制を支える役割を担います。

①早期治療を目指す**急性期病床**

急性期病床は、外傷・手術・感染症など集中的な治療を行い、状態の早期安定化に向けた医療を提供します

②在宅復帰を目標にリハビリテーションを行う**回復期病床**

回復期病床は、急性期の治療後に、すぐに在宅や介護施設に移行するには不安のある方などを対象に、患者さんご家族と一緒にリハビリ計画を考え、幅広い専門職種のスタッフにより、患者さんが安心して住み慣れた地域で生活できるようサポートします

③長期にわたり療養が必要な患者が入院できる**療養病床**

療養病床は、寝たきりの方など常に医療・介護が必要だが在宅では対応が難しい場合に長期間の療養生活を提供します

必要なときに適切な医療を提供し、患者さんの状態にあった病床を選択することで、急性期の治療から在宅復帰までを継続して支援することを目指しています。

住民の皆様をお願いしたいこと ～上手な医療のかかり方を心がけましょう～

医療機関に受診するときは、まずは「かかりつけ医」を訪れることをお勧めします

具合が悪くなった時など最初の医療機関を受診する際に、とりあえず大きな病院には設備が揃っているし医師も多いから安心だろうと訪れたら長い待ち時間にうんざりした経験はありませんか。

確かに大きな病院には治療機器があり専門医も多いですが、それは高度で専門性が高い医療を提供する役割を担っているからです。患者さんの状態に応じた質の高い医療を効果的に提供できる体制を構築するため、医療機関は役割を分担しています。

「かかりつけ医」に相談を

かかりつけ医とは、日常的な診療や健康に関することを何でも相談できる身近な医師です。診療所は大きな病院と比べると待ち時間は比較的短いところが多いです。体調の変化や症状が気になるときなど、まずはかかりつけ医を受診しましょう。入院や検査が必要な場合は、大きな病院や専門医を紹介します。

上手なかかり方をする事で医療費や待ち時間、さらには医療機関の負担も軽減されます。

かかりつけ医が休診等で連絡が取れない場合は、こちらも利用できます。

長野県救急安心センター



「医療とは何か、それは金では測れない尊い人の命を扱うものである。従って諸君には、一般の職業・商売とは違う、重い責任が課せられている。そのことを十分心得てしっかりと勉学に励んでほしい」入学式に始まり、今というオリエンテーションや講義の冒頭など、教授らの口からは必ずと言っていいほど、こういう意味の言葉が飛び出した。

— 金では測れない人の命…、重い責任…、それを果たす医者になるための学業…。

生真面目な益太郎は、入学当初の緊張も手伝って、それらを一層重いものとして受け止めていた。

— 確かにその通りだ。ただ、医者になればいいというものじゃない。なるからには、本当に優秀な医者にならなければ駄目だ。何よりもまず知識や技量が優れていないと。人類愛だけの献身の唱えてみたって、力がなければ何になる。詰まるところ人殺しと同じじゃないか。患者一人一人の命を僕が握ってしまうんだ。勉強しなければ—。

しかし一方では、次のような思いが彼を急き立てていた。

— とにかく早く医者にならないと。家のこともあるし心配だ…。

「家からの学費が続くのか」—、それが入学した彼の大きな不安の種だった。当時は、かつての好景気はすっかり影をひそめ、戦後恐慌と呼ばれる不況が慢性化していた。おま

けに、前年の九月に起こった関東大震災に続く震災恐慌が落ち込みに拍車をかけていた。こうして世の中全体に徐々に不安の心理が広がっており、「前向きな大正」は終わりを告げつつあったのである。

またその頃には、日銭が入り安定しているはずの実家の家業にも、問題が持ち上がっていた。近くに風呂屋がもう一軒できるというのである。狭い町の中、しかも近くに商売敵ができるのであれば、かなりの客を奪われるのは必至だった。加えて、妹のむつも、もう二十歳近く。嫁入り道具の費用も準備しなければならなかった。

— どうしよう。もし万一、家からの送金が止まったら…。

今は六年制の医学部も、当時は四年。各年度には、学ぶべき課目がびっしり詰め込まれていた。このため、学費の供与を申し出たあの医者が言ったように、働きながら学ぶなどということは、ほとんど不可能だった。

— とにかく早く卒業し、資格を取ってしまおうことだ。

だが、当時は過密な教育課程をこなす切れず、順調に進級、卒業、資格の取得と進まない者も多かった。— 自分には、もう落第や浪人など許されない。一生懸命勉強しなければ—。

益太郎は、何度も自分に言い聞かせた。

(続く)

あんずだより 令和八年一月一日発行／長野県千曲市杭瀬下五八番地／社会医療法人大西会千曲中央病院／発行責任者千曲中央病院 理事長・院長 大西禎彦 TEL.026-273-1212 FAX.026-272-2991

診療科	専門		月	火	水	木	金	土 ※午前のみ
内科	一般内科	午前	莫根		松本(史)			
		午後	莫根			市川(智)		
	消化器	午前	窪田 石田	宮林 小野	窪田 小野	宮林(肝臓外来) 石田		宮林・窪田 松本(晶) 石田
		午後	石田	昭和大医師	昭和大医師 (受付16:00まで)	宮林(紹介のみ) 松本(晶)・石田	松本(晶)	
	内分泌代謝	午前		久保田	横田	春日(予約のみ)	関戸	
		午後	山内 (受付16:00まで)	久保田 (受付15:00まで)	横田 (受付15:00まで)	春日 (予約のみ)	横田(受付15:00まで) 関戸(受付15:00まで)	
	腎臓	午前				大西禎彦	大西禎彦	
		午後	大西禎彦					
	呼吸器	午後のみ		神田(第2・4週のみ)		小林(第2・4週のみ)		津島(第4週のみ) (受付11:00まで)
	循環器 心臓病センター	午前	山田 山本	莫根	東海	東海 山本	島田	富松 山本(第1・3週のみ)
		午後	山田 山本		東海(予約のみ) 太田(受付16:00まで)	山本	富松 (受付16:00まで)	
外科	一般外科 消化器外科 肝胆膵外科	午前		長谷川 大久保			大久保	大久保(膵臓外来/ 予約制第3・5週のみ) 加藤(10:00～) (第1・4週のみ)
		午後	加藤					
整形外科	一般整形	午前	傳田	江崎	村田		吉田	信大医師 (受付11:00まで)
		午後	傳田 (受付16:00まで)	江崎 (受付16:00まで)	村田 (受付16:00まで)		吉田 (受付16:00まで)	
	膝・股関節	午前	森岡(9:30～)		森岡(9:30～)			
		午後					森岡(予約のみ)	
	脊椎・脊髄	午前		矢澤		矢澤(予約のみ) (紹介のみ)	矢澤	
		午後			矢澤(骨粗鬆症) (予約のみ)			
脳神経外科	上肢	午後				磯部(第2・4週のみ) (受付16:30まで)		
泌尿器科		午前	市川	市川	斎藤	市川	市川	
		午後			斎藤			
泌尿器科		午前	逸見 (予約外の受付11:00まで)	逸見 (予約外の受付11:00まで)		逸見 (予約外の受付11:00まで)	逸見 (予約外の受付11:00まで)	逸見(予約のみ)
		午後	今井 (受付16:00まで)	今井	今井 (受付16:00まで)	今井 (受付16:00まで)		
皮膚科	予約制	午後						
婦人科	完全予約制	午後					山本(14:00～16:00)	
救急科		午前 午後	岡田					
歯科		午前 午後	大西聖彦・大西真理					

形成外科につきましては、しばらくの間休診となります。
ご迷惑をおかけいたします。

1. 午前受付 8:00～12:00
2. 午後受付 12:00～17:00
【午前診察】 9:00～
【午後診察】 14:00～ ※土曜日は午前中のみ
3. 急患等でお待ちいただく場合もありますが、その際はご容赦ください。

4. 休診日：日曜日・祝祭日、第2土曜、第3木曜、年末年始、7月1日(創立記念日)
5. 医師の都合により急遽休診・変更となる場合がございますので、ご了承ください。
6. 予約および予約変更の受付 月～金曜日 15:00～16:00(歯科は除く)